

水道民営化問題の学習会

2月2日(土)日本共産党市会議員団は、あいあいセンターで水道民営化問題の学習会を開きました。講師の自治労連公営企業評議会の植本道司議長は、「水道の民営化、広域化、水道法改正と持続可能な住民本位の水道」と題し、①なぜ水道法改正なのか、②政府・財界は何をしようとしているのか、③改正水道法の

理由と概要、④日本の状況と課題、⑤海外では再公有化、⑥住民本位の持続可能な水道をめざして、各地の取り組みなどを紹介しながら話してくれました。

和歌山市は国の費用で、水道民営化のためのコンセッション(事業運営権を民間に委ねる)導入の調査を行っています。質問にも答えてもらいました。

インフラに3回も松坂みち子が

インフラに3回も松坂みち子がインフラに3回も松坂みち子がインフラに3回も松坂みち子が

流行っているのはA型ですが、一度かかったら安心していたらまたA型にかかるといっては

う。同じA型でも2種類のウイルスがあるからです。そしてこの水からB型が流行ってくるんですから、ひと冬に3回インフラに3回も松坂みち子が

手洗いの励行、適度な湿度を保つ、人混みに出ないなど予防が一番ですが、かかってしまったら家族を



松坂みち子 (県議予定候補)

め、人にうつさないように気を付けましょう。だからもう一回はもう一回もかかりたくないです。私も、命懸けで仕事をしています。

ひめだ高宏事務所開き
2月24日(日) 11:00~ 30分ほど
塩屋5-6-12 073-448-2030

日本共産党演説会
3月3日(日) 13:30~
アビロム 21の国

潮流

消費税10%中止署名を集めていたところのこと。団地で暮らす老夫婦が対話になり

それを隠したまま、そのデータを修正する。公にならぬ組織に責任が及ばないよう第三者の名のもとで早速に暴引きをかける。ところがその後もほとんど身内が調べたところの粗末▼安

静かな口調に怒りがにじみ出ます。「政策の良しあしをいう前に人として信用できない」▼自分たちはまじめに生きてきた。定年まで働き、2人の子どもを育て上げ、罪を犯すことも、他人をだますこともなく。それが当たり前のこと。ところが、いまの政治はどうか。うそや隠し、おつ造や改ざんばかりが目に入ってきた。▼同じ社会の一員として誠実に生きようとしていながら、多くは、暗たんたる思いを抱いています。この墜落した政治がいっまるごとくのか。今年の国会も厚労省の統計不正で幕を開けました▼国民の生活に直接影響する調査が、おかし盛りで、あっても知らんぷり。しかも、

莫大にしてきた価値感をおみこじらぬようありません。結果が求められる野党は国会での協力を強めるとともに参院選の一人区すべてで候補者を一本化する。と合意しました。実直に生きる入りの希望と水るのは、人の道を踏み外した政権に取って代わる政治の実現です。

赤旗
日刊 3月4日
日曜 3月5日
9:30/日